

『乾燥した土地に暮らす人々』（教科書 P, 30～31）

雨が少なく乾燥した所で、人々はどのような暮らしをしているだろう？



サヘルに
くらす人々の
くらし

・トンプクトウは
年間平均気温：（ 28.6 ）℃
年間降水量：（ 163 ）mm

・東京は
年間平均気温：（ 16.3 ）℃
年間降水量：（ 1529 ）mm

○この気候帯の特徴は（ 乾燥していて雨が少ない ）です。⇒（ 乾燥帯 ）という。

サヘルとは、 アフリカ北部のサハラ砂漠の南に接した 土地のこと。

この地域には、（ サハラ ）砂漠を縦断してものを運ぶ仕事をしたり、
（ 羊 ）や（ ヤギ ）を（ 遊牧 ）するさまざまな（ 民族 ）が多数いる。

乾燥した大地

↓
一年中暑い、強い日差し、砂ぼこり

↓
この家の特徴は、 土（日干しレンガ）の家や移動式のテント

この農業の特徴は、 木が生えた草原を焼き払って畑を造り、焼いてできた灰を
肥料として活用する「焼畑農業」

変化するサヘルの生活と環境

- ・（ かんがい ）整備により → ひえ や もろこしから（ 米 ）へ
- ・人口が世界的に増えると → 食料不足 → ここを 切り開いて（ 焼畑 ）をつくる
→土地を休ませない→土地がやせ→（ 砂漠 ）化が進む。